2019 年 8 月吉日

利用例 －医療サポートがある場合－

小規模多機能ぼやあ樹では、毎月、地域の病院や地域包括支援センター、居宅介護支援事業所、介護老人保健施設など、さまざまな機関の皆様よりご相談をお受けしております。

そこで、実際にぼやあ樹へご利用となられたケースの中から、医療サポートを受けながら、在宅生活を継続した利用例を紹介させていただきます。

Aさん（75 歳　男性）　キーワード【服薬管理】

〔ポイント〕自宅での生活は希望しているが、一人暮らしなため、利用者個人だけでは薬管理が難しい。
そのため、小規模を利用しながら、ぼやあ樹の看護師を中心とした服薬管理を実施。

	月	火	水	木	金	土	日
サービス	訪問 朝・昼1日2回	訪問 朝・昼1日2回	訪問 朝・昼1日2回	訪問 朝・昼1日2回	訪問 朝・昼1日2回	訪問 朝・昼1日2回	訪問 朝・昼1日2回
医療サポート内容	・当日分の薬を自宅へ届ける。（朝・昼ともにその場で服用の見守り） ・朝の訪問時に夜の服薬が服薬できているか確認する。 ・昼の訪問時に当日の夕食後薬を渡す。						

・ぼやあ樹専属の看護師にて、処方箋を1週間単位でセッティングして管理

・毎日薬が医師の指示通り服薬されたかの記録管理の徹底

Bさん（80 歳　男性）　キーワード【インスリン・血糖値管理】

〔ポイント〕夫婦で自宅生活を継続したいが、二人だけのインスリンや血糖値の管理は不安がある。
できるだけ夫婦で協力して生活したい希望があるため、全面ではなく一部の服薬管理をサポート。

	月	火	水	木	金	土	日
サービス	デイサービス 9～18 （夕食あり）	デイサービス 9～18 （夕食あり）	デイサービス 9～18 （夕食あり）	デイサービス 9～18 （夕食あり）	デイサービス 9～18 （夕食あり）	デイサービス 9～18 （夕食あり）	デイサービス 9～18 （夕食あり）
医療サポート内容	・インスリン投与は朝昼晩の1日3回。 朝：自宅でご家族（妻）支援のもと血糖測定とインスリン投与を実施。 昼・夕：ぼやあ樹の看護師にてインスリン投与。不在時には使用機具や単位メモリ合わせ等のセッティングのみをスタッフで対応し、投与はご本人で実施（完了までの見守りと、使用後の針処理はスタッフが対応し、主治医の指示通りの廃棄処理を行なう。） ※看護師がいる時に血糖値測定を実施（不在時の判断は各主治医の指示に従う）						

・ご家族と血糖数値の共有や、食事面での栄養管理など密な情報共有をしながら一緒に管理していく。

ポイント!!

ぼやあ樹では、利用開始前に必ず服薬管理の方法を、利用者本人・ご家族と話し合い、決定しています。
利用開始後も、主治医の指示通り的確な服薬ができるよう、随時管理方法の見直しや改善を行なっています。